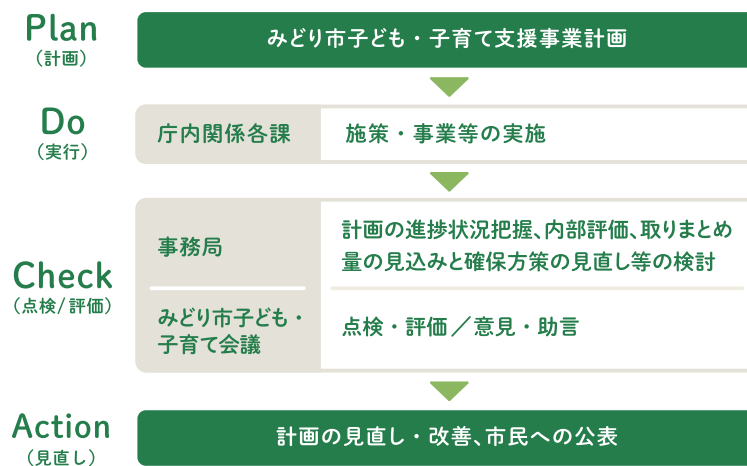


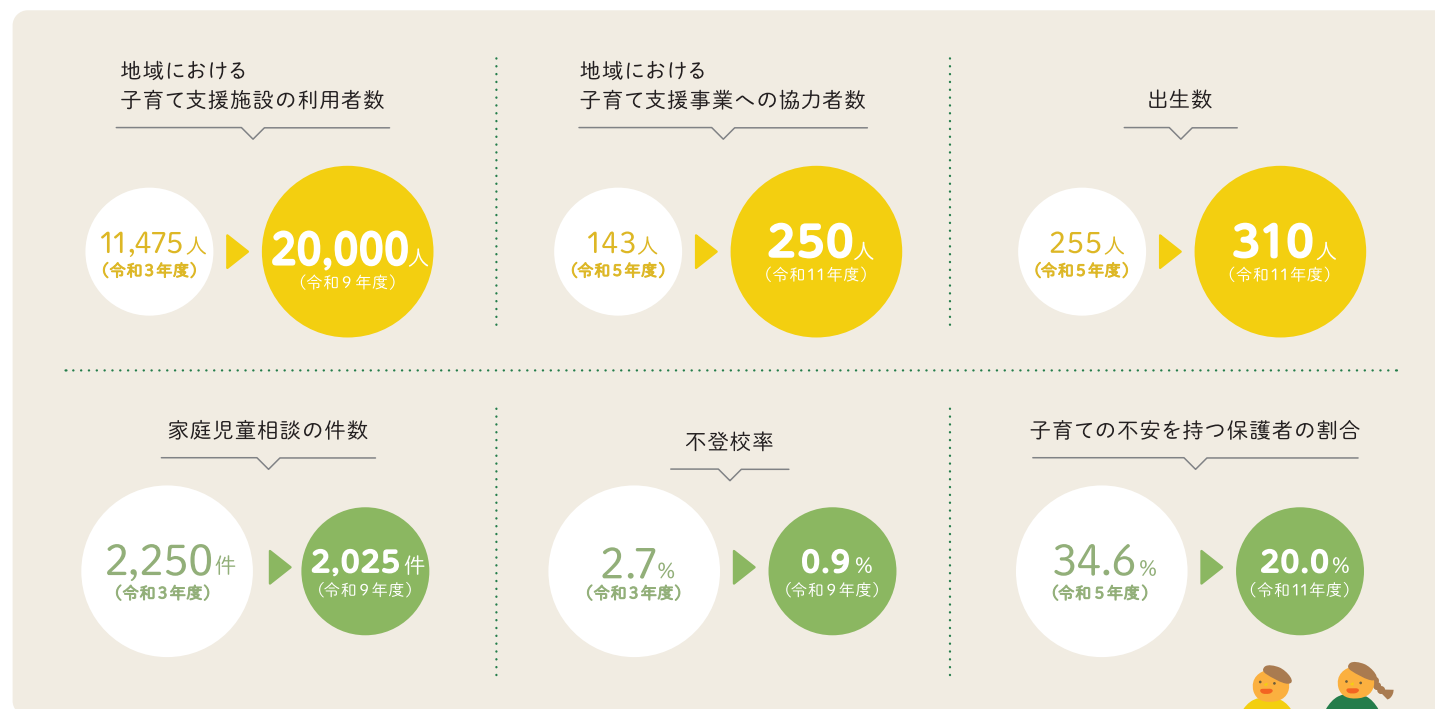
## 04 進行管理

取り組みの立案、実施、評価、改善を繰り返すPDCAサイクルにより、事業の効果検証と改善を繰り返し、取り組みの質を高めていきます。また、子どもの保護者、子ども・子育て支援に関わる有識者などで構成する「みどり市子ども・子育て会議」で、施策の実施状況について毎年度点検・評価を行っていきます。



### めざそう値

この計画による取り組みの成果を客観的に把握するため、第2次みどり市総合計画や、みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略の指標(めざそう値)の推移も踏まえながら、進行管理を行います。



## 05 量の見込み

主な子育て支援サービスについて、利用者数の見込みを立て、必要なサービス提供量を確保できるよう運営・支援していきます。教育・保育施設の今後の利用見込みは右のとおりです。

※放課後児童クラブや一時預かり事業などの利用見込みは計画書本編に記載しています。

認定こども園や保育所、幼稚園の利用見込み(単位:人)

| 認定区分                  | 令和7年度 |      | 令和11年度 |      |
|-----------------------|-------|------|--------|------|
|                       | 見込み量  | 確保方策 | 見込み量   | 確保方策 |
| 1号認定(3～5歳) 認定こども園・幼稚園 | 184   | 260  | 171    | 267  |
| 2号認定(3～5歳) 認定こども園・保育所 | 603   | 794  | 559    | 787  |
| 3号認定(0～2歳) 認定こども園・保育所 | 502   | 526  | 513    | 526  |



## 第3期 みどり市 子ども・子育て支援事業計画

こども未来全力サポート!「希望が叶う明るい未来へ」

〈概要版〉



みどり市の子育て支援の充実に向けて、子どもを持つ市民2,000人を対象としたアンケート調査や、市長が子どもたちと直接対話する「こどもみらいミーティング」などを通じ、市民の皆さんの様々な声を聴いてきました。「第3期みどり市子ども・子育て支援事業計画」では、誰もが安心して子どもを生み、子育てに夢や希望を持つことができる社会の実現に向けて、切れ目のない子育て支援に先駆的に取り組んでいきます。

# 01 子ども・子育てを取り巻く現状

## ●合計特殊出生率の推移

みどり市の合計特殊出生率は、全国と比較すると若干高い傾向にあり、令和5年は1.24となっています。

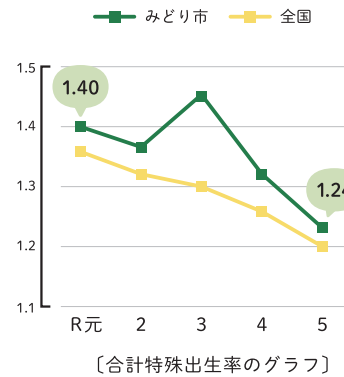
## ●児童数の推移

みどり市の児童数は年々減少しており、令和6年3月時点で4,076人となっています。今後も少しずつ減少傾向で、令和11年までにさらに300人ほど減少すると見込んでいます。

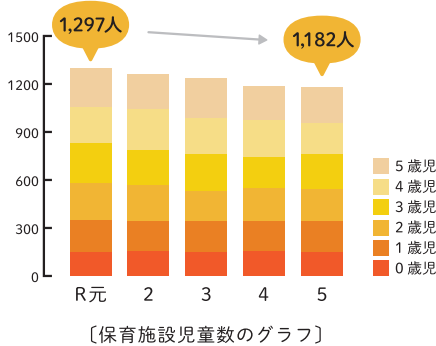
## ●教育・保育施設の利用状況

児童数は減少傾向ですが、保育施設の利用児童数は近年では横ばいとなっており、一定の利用ニーズがあることがうかがえます。

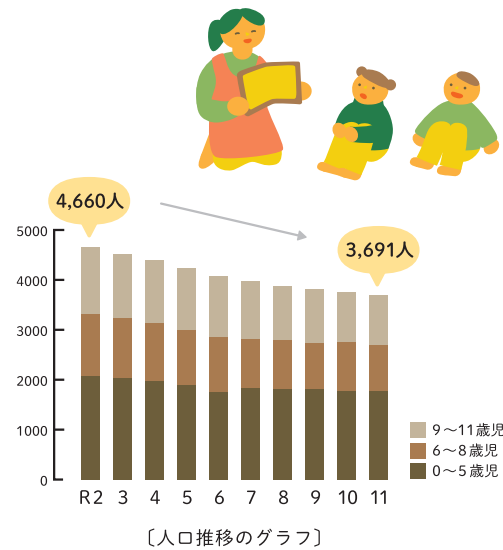
このような現状を踏まえると、子育て支援をさらに充実させていくことが必要となっています。



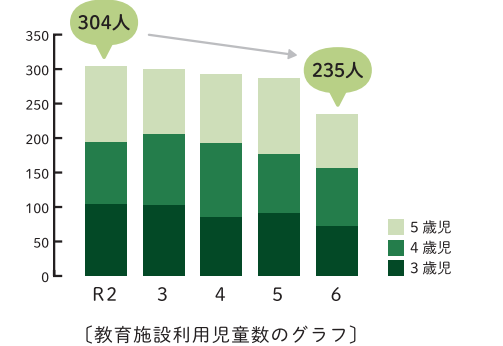
〔合計特殊出生率のグラフ〕



〔保育施設児童数のグラフ〕



〔人口推移のグラフ〕



〔教育施設利用児童数のグラフ〕

# 02 計画の全体像

基本理念

こども未来全力サポート！  
「希望が叶う明るい未来へ」  
—みどり市—

次代の担い手である子どもたちが健やかに生まれ育ち、誰一人取り残すことなく、将来への希望を持って過ごしていけるよう、5つの基本目標の下で多様な取り組みを進めていきます。

## 〈基本施策と事業〉

### 1 子ども・子育て支援の充実

- 教育・保育サービスの充実
- 地域における子育て支援サービスの充実
- 地域における子どもの活動の場や機会の確保

### 2 親と子どもの健康確保・健康づくり

- 子どもや母親の健康の確保
- 小児医療の充実

### 3 要保護児童への対応などきめ細やかな取り組みの推進

- 児童虐待防止対策の充実
- 障がい児施策の充実
- ひとり親家庭等の自立支援の推進

### 4 子どもの心身の健やかな成長に向けた教育環境の整備

- 次代を担う子どもの育成
- 子どもの生きる力を育む学校教育の推進

### 5 子どもや子育て家庭を支援する生活環境の整備

- 仕事と子育ての両立を支援する環境の整備
- 子どもの安全の確保
- 子育てを支援する生活環境の整備

## 〈取り組みの内容〉

保育料や給食費の無償化、延長保育や一時預かり事業など様々な保育サービスの提供、地域子育て支援センターなどでの育児相談、子育て支援アプリの普及、子ども食堂の運営支援など。

妊娠期から子育て期まで、こども家庭センターを中心としたワンストップでの相談支援、健診費用の助成や医療サービスの充実、情報発信の強化など。

虐待予防や早期対応のため関係機関との連携強化、障がい児の自立に向けた教育や地域交流の充実、ひとり親家庭の就労促進や子育て費用の援助など。

道徳教育とリンクさせた異年齢の子どもたち同士の交流や地域での豊かな体験活動の充実、情報教育、体力づくりと健康教育の推進、学校施設の安全管理、不登校対策の強化の充実など。

職場体験の機会の充実、働き方の見直しなどの意識啓発、防犯パトロールの充実やボランティアの活動支援、通学路の歩道と車道の分離や拡幅など。

# 03 こども未来基金の活用

新 = 新規  
◎ = 拡充

これまで以上に子育て支援を力強く進めていくため、令和6年6月に「こども未来基金」を設置しました。基金を活用し、次のような取り組みを進めていきます。

## 子育てを全力サポート！

### 不妊治療費助成事業

不妊治療に係る費用の助成を行い、治療に対する経済的負担を軽減する。

### 自己負担額 上限額20万円まで

〔R6年度〕 自己負担額の2分の1  
〔R7年度～〕 自己負担額 全額

### 産後ケア事業

母親の身体的回復と心理的な安定の促進により、安心して子育てができる支援体制充実のため、産後ケア利用時の補助を拡充する。

### 自己負担額

〔R6年度〕 自己負担額の2割  
〔R7年度～〕 自己負担額 1割

### 保育料・給食費無償化事業

0歳児～5歳児の保育料と給食費を、「第1子から」「所得制限なし」で無償化（上限あり）する。

### 子ども1人が保育施設を卒園するまでの費用 卒園までの約143万円が無料に！

（生後2か月入所して卒園までの費用を試算）

### 受験生ワクチン接種費用助成

受験や就職試験を控えた子ども（中学3年生・高校3年生）が万全の態勢で受験等に臨めるよう、インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の予防接種費用の一部を助成する。

### 英語検定料助成、英語体験学習、英語力向上対策事業

みどり市ならではの特色ある英語教育の取組を実施し、国際化や情報化、多様化に主体的に対応できる人材の育成につなげる。

### 5歳児健康診査事業

保育機関及び教育機関等と連携を図り、就学に向けた切れ目のない支援を行う。

### 現行の5歳児相談に「測定」「診察」を加え5歳児健康診査として拡充。

R6年度 5歳児相談 ▶ R7年度～ 5歳児健康診査

### 不登校対策支援員配置事業

市内全小学校・義務教育学校前期課程に不登校対策支援員を配置し、不登校解消を目指す。

### 学校給食無償化事業

市内小中学校及び義務教育学校の学校給食費の無償化を継続して実施する。

## こどもの居場所が充実！

### 教育支援センター設置事業

教育研究所の機能及び教育支援センターを旧笠懸幼稚園に移設し、不登校児童生徒の支援の拠点とする。

### 公園・広場適正配置計画の推進

「みどり市公園・広場適正配置計画」に基づき、計画期間（R7年度～R11年度）の事業を展開し、みどり市全体の魅力や価値向上へつなげる。

### フードバンク事業

「フードドライブ」から「フードバンク」へ事業形態を変更し、旧笠懸幼稚園を活用して必要な方々へ、より広く食料等が届けられるよう支援を拡充する。

### 屋内施設整備事業

子育て世代からニーズの高い「屋内遊び場」を市内に新設する。

## こどもの未来を育む、まなびの場が充実！

### 小中学校体育館エアコン設置事業

みどり市立小中学校体育館へ空調整備（エアコン）を設置し、児童生徒への安心安全を推進する。

### 歩道環境整備事業（区画線等リニューアル）

通学路を中心に、薄くなった区画線等を引き直し、古くなった案内表示を新しくする。

### 保育士等給与改善事業

保育士等の給与に上乗せ補助を行い、保育士等の確保、定着及び離職防止を図り、受入体制を強化する。

職員1人あたり 月2万円  
（東町内の保育施設は月5万円）

そのほか、みどり市奨学金給付事業、みどり市奨学金貸与事業、水泳授業の民間スイミングスクールへの委託事業、婚活・結婚支援事業、休日部活動の段階的な地域連携事業、スクールバスの拡充などがあります。



こども未来基金とは？

モーターボート競走場の収益等を積み立て、市民が安心してこどもを生み育てることができる環境づくり及び教育の充実を推進するとともに、未来を担うこどもたちの健やかな成長に資するための事業に要する経費の財源に充てるために設置しました。



みどり市では初めてとなる「こどもみらいミーティング」を開催。子どもたちの声も聴きながら、どんな事業を実施するか決めました！

